

串間市立秋山小学校
学校便り

平成23年 12月9日

秋山小学校校長

明るい 強い 正しい

秋山っ子

年の瀬をむかえました

12月も9日を過ぎ、今年もだんだん残り少なくなってきました。子ども達は、元気に2学期のまとめをがんばっています。ただ、気になるのはインフルエンザです。これからが本番となりますので、今のうちから対策をとっておきたいものです。

さて、4日は懇談、学習発表会、駅伝大会と大変お世話になりました。ありがとうございました。子ども達はとても満足しており、よい表情で一日を過ごすことができました。駅伝大会では、保護者の皆さん、消防団の皆さん、中学生の皆さんがチームを作って参加してくれました。子ども達も大張り切りで、練習の成果を存分に発揮してくれました。そして、もう一つ有り難かったのは、地域の皆さんのたくさんの応援です。その一声一声が、子ども達の励みになり、最後まで頑張っていることができました。たくさんの人に応援してもらい、秋山の子ども達は幸せだと感じたところです。走り終わった後の子ども達は、いつまでも満足した表情をしていました。



【駅伝大会スタートの様子】



【発表会の様子】

学力調査をしました

8日、9日と南那珂学力調査を実施しました。子ども達に聞いてみたところ、難しかったとのことでした。特に活用型の問題で苦労したようです。活用型の問題というのは、学習したことを生かして解く問題です。例えば、次のような問題です。

よしおさんのお父さんは、スーパーマーケットで働いています。お父さんはカボチャを1個360円で売ることになりました。

よしお：お父さんがカボチャの値段を360円に決めたのは、農家の人から買った値段に50%のもうけをつけたからなんだって。

よしおさんは、お父さんが農家の人からカボチャ1個をいくらで買ったのかを、下の式を使って求めることができると考えています。□の中にあてはまることばを、よしおさんの話していることばの中から書き出しましょう。(以後略)

考える力や情報を処理する力が要求されます。一つ一つ丁寧に、一人一人の力に応じて指導をしていきたいと考えています。